パナソニック松愛会
京　都　支　部
２０１８年４月
第３３号
発行人　永田　一良
編集人　冨上　博美

京都支部ホームページ　　http://www.shoai.ne.jp/kyoto

（祝）２０１８年京都支部結成３０周年記念新春懇親会

２０１８年１月１５日（月）１１時より恒例の新春懇親会を京都タワーホテル９階「八閣の間」にて開催しました。

本年度は昨年とほぼ同数の１４３名が参加し、第１部アトラクションでは北海道出身で京都在住のアコースティックソロギタリスト「ゆあさまさや」さんによるギター演奏を堪能しました。

引き続いて小休止の後、第２部の懇親会では新春コース料理を楽しみました。

第１部　アトラクション(ギター演奏)

ギター１本でメロディーを奏でながらリズムを刻む多彩なサウンドで人気を博している「ゆあさまさや」さんによる演奏は、新春にふさわしい曲からスタートし、懐かしいロマンチックな楽奏を中心になじみ深いカバー曲を挟み、アンコール１曲を含め全１５曲を披露していただきました。途中、演奏法の説明や演奏にまつわるエピソードや裏話を語る絶妙のトークと相まって、その常識にとらわれないインパクトの強い演奏スタイルから軽快なテンポと優しい音色は、会場に新鮮な驚きと感動を誘い大いに盛り上がりました。演奏終了後のＣＤ販売では完売する人気でした。

第２部　　懇親会

細野地区委員の司会でスタートした第２部は、まず永田支部長から日ごろの支部行事へのご支援・ご協力への感謝の後、昨今の支部を取り巻く課題の概況説明とお願いがありました。引き続き、西国街道仮想ウオークの完歩者４２名のお名前が読み上げられ、代表の白木孝さんに記念品が授与されました。

その後、本年度は支部結成３０周年ということもあり、乾杯に先立って歴代の各支部長にご登壇いただき、はっぴを着用しての鏡開きを開催。初めての趣向でもあり、会場は大いに沸きました。

鏡開きで用意された日本酒を参加者に振る舞っての乾杯は、本日の参加者のうち男性最年長である９３歳の吉岡一智さんのご発声で開宴です。参加者は和洋会席の新春コース料理を楽しみながらあちこちで歓談が続きました。

宴も半ば過ぎた頃からお待ちかねの大抽選会が始まりました。１等賞「掛け敷き毛布」から６等賞の「手作りケーキセット」まで盛りだくさんの景品に加え、会員個人から寄贈された特別賞の手編みのベストや本年の干支(戌)の縫いぐるみに加え、写真同好会有志から提供された２Ｌサイズの額付き写真も好評を博しました。

宴もたけなわですが、閉会の時間が近づいてきました。最後は、パソコン同好会会長の森誠三さんの中締めにより宴を閉じました。

細野さんの司会で開宴

演奏者、ゆあさまさやさん

個性的な演奏スタイル

仮想ウオーク完歩者の紹介

完歩賞はPanasonicタオル！

歴代支部長の鏡開きで二部開宴

吉岡さんのご発声で

枡酒で乾杯！

どのテーブルも女性の

皆さんで華やかです

１等賞を当てました

パソコン同好会会長の中締め

2017年 年末合同懇談会

２０１７年１２月１６日（土）に四条河原町のビアレストラン「ミュンヘン」にて、京都支部恒例の年末合同懇談会を実施しました。

懇談会は、支部役員ＯＢ、同好会世話役、現役支部役員が毎年１２月に一堂に会して、支部活動のあり方、要望、改善点等を自由闊達に話し合いながらお互いの懇親を深めました。今年は５４名が参加しました。

懇談会は萩原副支部長の司会でスタート。次に永田支部長から１年間の支部活動のご支援、特に新入会基準による入会者紹介促進等の新たな取り組みのご支援へのお礼の挨拶がありました。引き続いて、ボウリング同好会の森岡会長の乾杯の音頭で酒宴が始まりました。しばらくご無沙汰している人もおられましたが、お酒が入るとすぐに皆打ち解けて、テーブルのあちこちで楽しく明るい会話が聞こえてきます。バイキング料理が登場し、各テーブルではさらに盛り上がります。

会もたけなわのころ、毎年お楽しみの抽選会が行われ、大橋利津子さん手作りの小銭入れもご提供いただき、抽選に当たった人の名前が告げられると歓声がどっと沸きました。当たった人は次の抽選カードを引いて次々と当たっていきます。

抽選後はさらにお酒の量も増え、本日出席いただいた方の最長老の吉岡さんが飛び入りで美声をご披露いただき大喝采を博しました。

名残は尽きませんが、いつの間にか時間が過ぎお開きの時間になりました。今年の中締めのご挨拶は京都・歩こう会の前会長の藤本さんが担当され、出席された方のご健康と同好会と支部の発展を祈って一本締めで閉会となりました。

受付で名札と抽選券を配ります

進行役の萩原副支部長

永田支部長の挨拶

森岡会長の乾杯で開宴です

まずは美味しい料理から

話題で盛り上がっています

抽選で手作り小銭入れをゲット

次は誰でしょう

藤本さんの締めの挨拶

きおつけてお帰りください

笑顔が弾けています

吉岡さんの見事な歌と手ぶり

「会員現況調査」ご協力のお礼

１０月から１１月の期間に「会員現況調査」を実施しましたが、３年目となる本年度のアンケートはがきの返信数が過去最高の７４９枚で、前年の４４０枚を大きく上回りました。

この結果、２０１３年や２０１４年ごろは現況が全く把握できない会員が会員数（１３３０人）の過半数を超える７００人ほどおられましたが、今年度は多くの方に返信いただいたことで、現況の把握ができない会員は３０７人（２３％）と大幅に減少しました。

アンケートの結果から、

- お仕事をされている方は２１.３％
- 自宅療養５.４％、入院中０.５％
- 自宅以外にお住まい２.０％
- お一人住まい１３.３％

特に、お一人住まいの方について特筆しますと、男性は４.５％、女性は２０.７％で、この結果から男性に比べ女性の寿命の長さがうかがえます。

また、多くの方から自由記述をいただきました。その内容はご本人の生活状況、支部へのお礼の言葉、叱咤激励、ご提案等がありました。

皆さんから頂戴しましたご意見を参考に、今後の支部運営に生かせていきたいと存じます。

「会員現況調査」へのご協力をありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

２０１８年５月２１日（月）
京 都 支 部 総 会
京都タワーホテル（八閣の間）

歩こう会の思い出（１）

松愛会京都支部の歩こう会には長くお世話になり、お蔭様で今日まで楽しく生きてこられ、その間沢山の人々に支えられ、教えられて暮らしてこられたことにまずもって感謝とお礼を申し上げます。

歩こう会での思い出として印象深く思うのは芭蕉の句碑を見つけてその名句を覚えていて、何気なく歩いていても口から出てくる事の楽しさです。ＪＲ膳所駅から湖岸に向かい、旧東海道を左に行くと義仲寺があり、芭蕉のお墓があります。「奥の細道」の大旅行で不朽の名句を世に残した芭蕉は、その後、この義仲寺を拠点にして、近江を初め近畿一帯に多くの弟子やファンを育て、名句や紀行文を残しています。特に石山～堅田間や嵯峨嵐山、伊賀上野、伊勢方面に多くの句碑が建立されていて、歩こう会のコースの中にそれらの句碑を見つけた時の楽しい事、特に石山～堅田間には２０基はあるのでよき思い出の地です。　　（寄稿：上村弘太郎さん）

鴨川クリーンハイク

１１月５日（日）に「鴨川を美しくする会主催の鴨川クリーンハイク」にパナソニック松愛会・京都支部として参加しました。

１０時に全員が北大路橋西詰に集合し、主催者事務局よりごみ袋・ごみバサミ・軍手をもらいました。主催者側及び当日特別参加された山下晃正京都府副知事やミス小野小町の吉川舞さんらの挨拶や連絡の後、鴨川右岸（西側）にて記念写真の撮影を終え、クリーンハイクに出発です。

ここ最近は、京都府民の美化意識も向上している結果か、ごみの散乱もあまり見受けられませんでしたが、それでも枯れ木の切れ端や鳥の羽などのごみを丹念に拾い集めました。

回収されたごみ

全員で集合写真

第５３回長岡京竹林整備　ボランティア活動

１２月９日（土）に長岡京市奥海印寺の鈴谷竹林にて活動を実施しました。前日に降った雨の影響で実施できるかどうかが心配でしたが、当日は地面が少しぬかるんでいたものの、曇天から晴れ間も出てくるようになりました。当日は松愛会京都支部２６名、ＰＳＣＳ労組長岡京支部１２名の合計３８名の方々が参加してくださいました。

今回は、毎年神戸で行われる阪神淡路大震災「１・.１７の集い」で使用される竹灯篭用竹筒の切り出しを行いました。また、社会貢献推進制度を利用して新たに購入した刃渡り３０ｃｍ竹挽のこぎりを初めて使い、３人１組に分かれて作業を行いましたが、新しいのこぎりの切れ味は非常に良く、竹の伐採、寸法測定、斜め切りされた竹筒が次々とでき上がっていき、わずか１時間半程度で目標の２００本を軽く達成しました。参加いただいた皆さんありがとうございました。

新しいのこぎりに更新

開始前の歓談

作業の説明

全員で準備体操

竹を倒します

１ｍの長さに切ります

集積場所へ運びます

同じく運びます

お茶と焼き芋でひと休み

竹を焼却します

竹筒を前に集合写真を撮りました

※次は、２０１８年４月７日（土）と１４日（土）の２回筍掘りを予定しています。たくさんの参加よろしくお願いします。なお、初めてご参加いただく方は、京都支部の担当地区委員にご連絡ください。

「府北部会員からの便り」①

京都支部の面積は広域支部に匹敵するほど広く、支部行事や同好会活動の参加者は京都市内や向日市・長岡京市・大山崎町の会員さんで占めています。参加したくても交通事情などでなかなか参加しにくい地域の方々の生活ぶりを、今回からお便りでいただくことにしました。

まず初めに、北部地域の皆さんの生活ぶりをご紹介します。
題は「京都北部で過ごすお正月！」です。

京都支部の地図

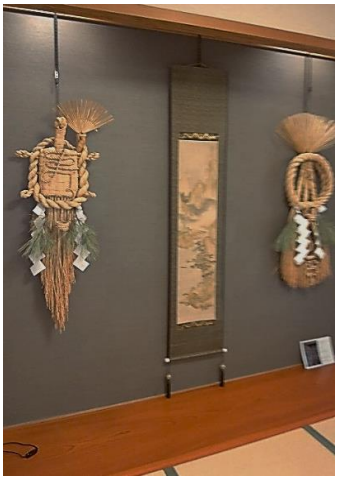
京都北部で過ごすお正月！

京都北部地域の農家生産者は餅米用稲刈りを一般的に初秋に終え、収穫米をお正月に備えて、その年末の３０日に餅米を蒸籠で蒸し、木製臼（うす）に蒸したその餅米を入れ、杵でヨイショの掛け声で、６～７日分をつくり上げます。この時に、お供え用の鏡餅やおかき用餅等をつくり、お正月の元日朝に沸騰した鍋に白味噌とカブラ野菜等に餅を入れ、お雑煮を家族と一緒に１年の『感謝の気持ち』を家族で話し合って支え合い、各々の家族の頑張りや苦労をねぎらうことを約束し、幸福感が高まるように、また承認欲求が満たされるように誓います。

お正月前の年末に大掃除をしたり、年始にかけ、おせち料理を一緒につくったりすることは夫婦生活の対話が増えることにもなっています。

正月といえば『初詣』を自宅近くの氏神さんへお参りします。さらには数年前に大きな台風で国道が浸水してバスが動かず、乗客全員がバスの屋根に登り、助けを求めて一晩中歌を歌いながら全員で励まし合い、朝に全員が無事救助された由良川沿いに大川神社がありますが、そこへ参拝し祈願とお札をいただき、昨年を振り返り、新たに迎えた新年の無事を願う恒例の行事になっています。

正月は、私たちおじいちゃん、おばあちゃんが昔若い頃の腕前を披露する絶好のチャンスだと思い、若狭国定公園の一部をなす舞鶴湾の複雑に入り組んだリアス式海岸線や紺碧の海に浮かぶ島々の近畿百景の第１位に選ばれている標高３１０ｍの五老岳に登り、江戸時代から伝わっている凧揚げを孫たちと楽しみます。女孫たちは、これも江戸時代から始められた「羽子板遊び」は年初めに厄払いができると信じられ、１年の家族の無事を願って遊びます。１月１１日には鏡餅をお供えから下して食べるという歳神のおカをいただく正月明けの行事を迎え、家族でお雑煮や焼き餅にしていただき、心新たに務めます。



舞鶴地方の正月飾り

左の写真は舞鶴地方の正月飾りで、毎年年末の３１日に飾り、１月１１日の正月明けに蔵にしまいます。飾りは５年ごとに新調します。

（寄稿：眞下賢一さん）

☆「府北部地区からの便り」今後もお楽しみください。北部会員の皆様、ご寄稿よろしくお願いします。

Panasonic
バイ・パナソニック

【2018年度支部行事計画】

月	日	曜	行　事　名
4	14	土	新会員懇談会
4	28	土	全国総会
5	21	月	支部総会
6	16	土	同好会世話役懇談会
6	25	月	社会見学会
6～12月			友愛訪問
10	1	月	秋のレクリエーション
社会貢献活動			長岡京竹林整備活動
			鴨川を美しくする会

【同好会活動】〈スケジュール〉

京都歩こう会	第４又は第２金曜日
ゴルフ同好会	第１木曜日
麻雀同好会	第２･第４木曜日
ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ同好会	毎週水曜日
二火会（ﾂｰｶｰの会）	第２火曜日
京都･学ぶ会	5 /28・7/23・9/10
絵手紙同好会	第２･第４火曜日
ボウリング同好会	第３木曜日
写真同好会	第２木曜日
パソコン同好会	第１金曜日

【支部異動情報】　（敬称略）

	会員数	入会･転入･転出･その他
10月	1,328	〈入会〉 今井　淨･浦上岳志 松本満壽子･高橋鶴子 〈死亡〉 前田　泉･栗山　治
11月	1,328	〈入会〉 山本恭子 〈死亡〉 西川幸市
12月	1321	〈入会〉 島本政代 〈退会〉 小西川薫･山崎かず子 〈死亡〉 松尾昂利･永瀬鉦臣･森本允也 土方宥二･立見　透･中野孝一
1月	1322	〈入会〉 髙田浩司･樋口純一 〈転入〉吉田昭 〈転出〉平尾洋久 〈死亡1名〉

【地区委員担当地区及び連絡先】

	担当地区	地区委員	電話番号
東分会	上京区・中京区	西脇　武和	075-801-4626
	伏見区（中）	萩原　慶一	075-571-4851
	伏見区（東）	冨上　博美※	090-8166-8061
	下京区･南区	丹羽　弘※	075-314-2139
	東山区･山科区	細野　修	090-6964-8531
	北区・左京区	長行司　達 ※	075-761-4202
	山科･南･伏見区（中･東）	今田さち子※	075-592-9370
	中京･右京･西京区(東･西)	森岡　早苗	075-802-1435
	北･左京･上京･下京･東山区	舌　よし江	075-761-0509

	担当地区	地区委員	電話番号
西分会	長岡京市(東)･大山崎町	横山　一夫	075-931-6317
	右京区・西京区(東)	泉　明	075-335-2101
	西京区(西)･長岡京市(西)	山田　徳冶	075-953-1359
	府下北部(女性会員を含む)	森　輝美	0771-23-0825
	伏見区(西)	疋田　利春	075-934-2160
	向日市	松本　史朗	075-963-6030
	長岡京市(東･西)･向日市	小南　博子	075-672-0978
	伏見区(西)･大山崎町	〃	
	◇女性地区委員は女性を担当		

※　京都支部だより編集委員